

謹賀新年

銚子市長 越川信一

握手のまちづくり

あ けましておめでとうござい
ます。健やかに新春をお
迎えることとお慶び申し上げま
す。昨年は、元日の夕刻に震度
7を記録する能登半島地震が発
生し、甚大な被害と多くの犠牲
をもたらしました。地震はいつ
何時発生するかわかりません。
銚子市として防災対策の強化に
しっかりと取り組んでまいりま
す。うれしい話題として昨年は、
新造船「第十一きんせい丸」や
銚子漁港第3卸売市場の高度衛
生管理型荷さばき所が完成し、
市民・関係者の祝福に包まれま
した。豊漁と水揚げ日本一奪還
に期待します。

子 どもたちの未来は、銚子
の未来そのものです。「す
べての子どもをすべての市民が
支える」。その思いを共有し、
子育てファーストのまちづくり
を進めます。

銚 子市沖の洋上風力発電は、
令和10年9月の運転開始
に向けた手続きが進められてい
ます。13メガワットの大型風車
31基が設置され、一般家庭28万
世帯に相当する電力が銚子の海
で発電されることとなります。
今年、送電ケーブルの埋設な
どの陸上工事が開始される予定
です。20年以上にわたって実施
される事業であり、運転管理や
メンテナンス分野における新た
な雇用の創出につなげてまいり
ます。漁業共生策では、漁場実
態調査を踏まえた新たな漁場の
創出や藻場の保全・創造による
ブルーカーボン事業の検討が進
んでいます。名洗港は、洋上風
力発電の建設補助・維持管理の
ための拠点港湾として千葉県に
よる整備が進められています。
防波堤・岸壁・係留施設・埠頭
用地の整備のほか、緑地空間の
形成も計画されています。人間
にとって最も大切な「食料と再

生可能エネルギーを産み出すマ
チ」。その誇りを持って洋上風力
発電事業を推進してまいります。

学 校法人加計学園から銚子
市に提出された千葉科学
大学の公立大学法人化の要望に
関し、市は昨年、有識者などで
構成する「千葉科学大学公立大
学法人化検討委員会」を立ち上
げ、専門的見地からご議論をい
ただきました。市は検討委員会
からの答申内容を基本に、「①千
葉科学大学が今後も私立大学と
して継続して運営されることを
強く望むこと」、「②それが困難
な場合は他の学校法人へ事業譲
渡を進めることを要望するこ
と」、「③公立化は私立大学とし
ての存続が難しいことが双方で
確認された場合の閉学を極力避
けるための対応であり、基本条
件を満たす場合とすること」と
いった考え方を示し、学校法人
加計学園に協議の再開を申し入
れました。銚子市としては、千
葉科学大学が今後も私立大学と
して継続して運営されることを
望んでおり、来年度の入学者の
募集状況を注視していきたいと
思います。

現 在、「第3期銚子市子ど
も・子育て支援事業計画」
の策定作業を進めています。子
どもは地域の宝であり、未来の
希望です。銚子市の豊かな自然
・食・人・文化の中で、地域社会
が助け合い、安心して子どもを
産み育てることができる環境を
整えることが重要です。これま
でも子育て支援策の充実に努め
てまいりましたが、令和6年度
は学校給食費の通年での無償化
を実現しました。令和7年度も
無償化を継続します。

食料と再

本 年が皆さまにとって幸多
き年でありますようご祈
念申し上げます。新年のごあいさつ
といたします。

